

館蔵品展

さつぱり 江戸絵画

2026
8/29_土 →
9/27_日

開館時間
9時30分～17時
(入館は16時30分まで)

休館日
月曜日
(ただし9月21日は開館)、
9月24日^①

観覧料
無料

伝佐竹曙山「蝦蟇仙人図」(部分)
歸空庵レタシ

夏山や月も
さけぬ郭公
さつぱり
大やうしの
うし

田中訥言「夏山黄昏月図」(部分) 板橋区立美術館



板橋区立美術館
ITABASHI ART MUSEUM



江戸絵画

江戸時代には、多種多様な絵画が生み出されました。とりわけ江戸狩野派の祖・狩野探幽による、筆数を抑え余白を生かした軽みのある画風は、江戸絵画の一つの規範となりました。端的に言えば「さっぱり」としたその表現がある一方で、中国の花鳥画に倣った南蘋派や、西洋の遠近法や陰影法を取り入れた洋風画には、濃厚な色調や細部への強いこだわりを感じさせる「こってり」とした作品が数多く見受けられます。

本展では、対照的なこの二つのキーワードを軸に、江戸絵画の豊かさや面白さをご紹介します。



1 狩野探幽「富士山図屏風」(左隻) 板橋区立美術館 2 鈴木其一「蝶ニ芍薬園」板橋区立美術館 3 安田雷洲「山水人物図」歸空庵コレクション 4 田代忠国「貼交屏風」歸空庵コレクション

今後の展覧会スケジュール

コッライニとアーティストたちの本づくり (仮称)

2026年11月21日④～2027年1月11日④・⑥

19世紀のやまと絵 (仮称)

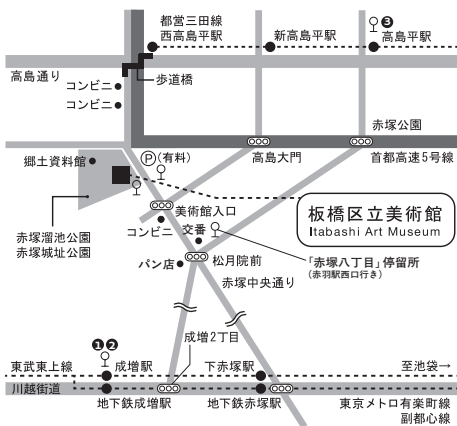
2027年3月6日④～4月18日④

交通案内

徒歩＝都営三田線「西高島平駅」下車約14分

路線バス＝①東武東上線「成増駅」北口2番のりば(1時間に1本程度)「増17区立美術館」下車 ②東武東上線「成増駅」北口1番のりば(1時間に5-6本)「赤02 赤羽駅西口」行き「赤塚八丁目」下車、徒歩約9分※東京メトロ有楽町線・副都心線「地下鉄成増駅」も利用可(5番出口) ③都営三田線「高島平」西口2番のりば(1時間に1本程度)「増17区立美術館」下車 ④都営三田線「高島平」西口2番のりば(1時間に1本程度)「増17区立美術館」下車

タクシー＝東武東上線「成増駅」北口または都営三田線「高島平駅」西口より約5分



〒175-0092 東京都板橋区赤塚5-34-27
tel 03-3979-3251 fax 03-3979-3252
<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/artmuseum/>

関連イベント

講演会

「すっきりまったり江戸絵画入門」

9月12日④14時～15時30分(13時30分開場)

参加費無料、定員60名(事前申込不要、先着順)、1階講義室にて開催
講師＝矢島新氏(跡見学園女子大学教授)

美術講座

「オノマトペで楽しむ江戸絵画」

9月5日④14時～16時(13時45分開場)

参加費500円、定員20名(要事前申込)、1階講義室にて開催
講師＝植松有希(板橋区立美術館学芸員)

申込方法＝8月22日④9時より電話(03-3979-3251)にて受付開始、先着順

ギャラリートーク

8月29日④、9月19日④

いずれも14時から30分程度、事前申込不要、参加費無料。
当日直接2階展示室までお越しください。



板橋区立美術館
ITABASHI ART MUSEUM